

2022年度つながる菜園プロジェクト 成果報告書



学校



地域

2023年3月17日

©つながる菜園

プロジェクト概要およびPJメンバーと役割

ササハタハツエリアの公立小学校の中に「全ての子どもたちに平等な居場所」としての学習菜園をつくり運営すると共に地域へと繋げていく。

メンバー：佐々木桐子、荒島智貴、谷口和規

1佐々木桐子(統括・責任者・企画)☆プロジェクトリーダー

2荒島智貴(企画・運営)

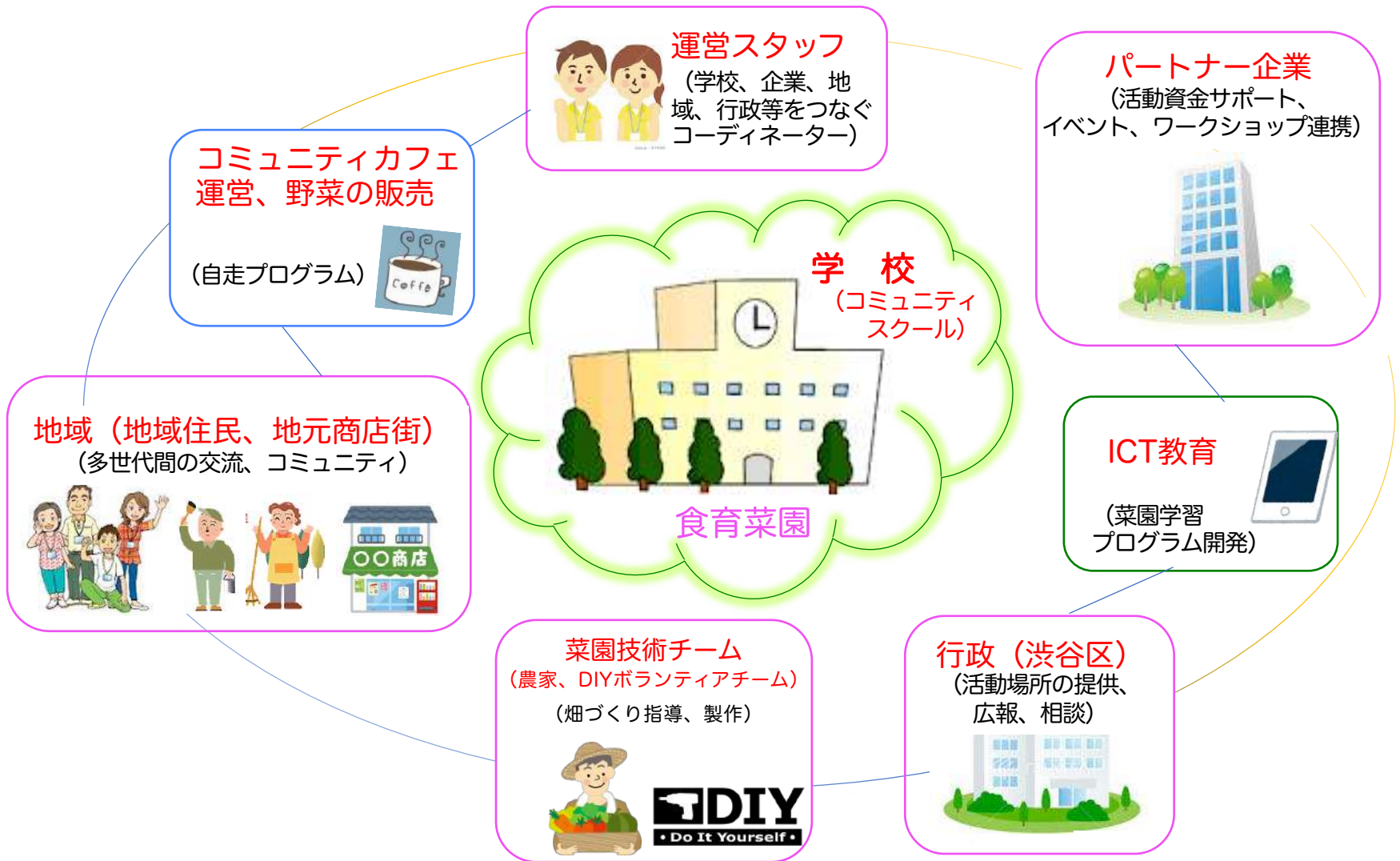
3谷口和規(広報戦略・会計)

つながりを大切
にする菜園コ
ミュニケーターは
私たちです！



プロジェクトのつながりイメージ

～「食べる、学ぶ、集う」学校菜園～



PJ設立の背景と目的 (つながる菜園で実現したいこと)

- ◆学校菜園を一つの教室として位置付け、土作りから収穫、調理まで、生命のつながりを体験的に学ぶ。
- ◆誰一人取り残さない全ての子供たちが安心して居られる場所、自分の場所、学べる場所を「地域」の中にある「学校」につくることによって子供、地域、企業、行政が一体となった『学びと遊び』のコミュニティーをデザインする。
- ◆都市生活の中でSeed to Table、Farm to Tableを子供たちへ。

子供たちを真ん中にグローバルの解決策になりうるものは実は徹底的にローカルなのではないか。渋谷区から全国へ、世界へ。

「食べる、集う、遊ぶ、学ぶ」ができる居場所と実践の場を作りたい！！

プロジェクトが目指すゴール



食と教育

- ・教科と菜園の相互的な教育
- ・フードシステムとの関わり(食べものはどこから来るのか)
- ・食を通じて自然界と生命のつながりを体験的に学ぶ

ICT教育

- ・タブレットの活用による教科と菜園をつなぐハイブリットなプログラムづくり



コミュニティづくり

- ・多世代間の交流促進
- ・学校を中心とした地域コミュニティづくり
- ・全ての子供たちへ平等な居場所(多様な学びの環境)づくり

自走プロジェクト

- ・コミュニティカフェの運営
- ・野菜マルシェ開催
- ・生産者と菜園をつなぐ



◆ 学校

地域の方にも手伝ってもらい学習教材の栽培



毎週1回の菜園タイム
(休み時間)に子供た
ちがお世話をします



総合学習の学校緑化計画のアドバイザーになり
子供たちの花壇製作のお手伝いを、後日子供た
ちから取材も受けました。



栽培から給食へ

収穫できた野菜は授業で使う分を除き、管理栄養士の先生がチェックをし、毎回給食メニューに加えられて美味しく調理されます。

給食一例

(和風ポトフ、
大根葉ふりかけ)



きゅうしょくしん 2月8日(水)

はやはらしく
大根葉のふりかけ 播代大根の和風ポトフ
ご飯

今日の給食には「播代つながる菜園」で育てられた大根が入っています。昨日の収穫にはたけしの人たちが集まってくれていましたね。収穫された大根は全部で41本。大きかったり小さかったり糸田があったり、いろいろな大きさ、形の大根がありました。今日は、白い根の部分を「和風ポトフ」に、葉の部分は「ふりかけ」にしました。菜園では小松菜も収穫されたので「ふりかけ」に加工しました。みんなで育てた「播代大根」、お味わて食いましょう。

◆地域

サポーターと一緒に
菜園整備、苗の植え
付けをする作業を年
に数回開催しました





自主管理花壇（初台第二児童遊園地内）
つながるガーデンワーク月一回開催



388farm β (マルシェ) 出店



SNSなど情報発信ツール

つながる菜園プロジェクト http://tsunagarusaien.org



つながる菜園プロジェクト



渋谷区の公立小学校内に学習菜園をつくり、サポートするプロジェクトです。

全ての子供たちに平等な居場所づくり。生きた学びの場所を作ります。

ABOUT US

みなさま、初めまして！
全ての子供たちに平等な居場所をつくりたい、生きた学びの場を作りたいという思いから、幡代小学校内で学校菜園をスタートしました。



公開Facebookグループ 「つながる菜園」



つながる菜園



Instagram @tsunagaru_saien715



地域の黒板



Twitter



2022年度に達成できたことと今後の目標

<資金面>

- ◆一般社団法人つながる菜園を設立し、助成金申請をする 実行・継続
- ◆オリジナルグッズの製作、販売 実行・継続
- ◆地域の飲食店との共催「beer for seed」を企画する 新規

<地域活動>

- ◆つながる学校菜園苗植え、整備 実行・継続
- ◆つながるガーデン（初台第二児童遊園地）の活用（毎月一回ガーデンワークと青空コーヒー開催） 実行・継続
- ◆「beer for seed」&活動報告会、勉強会、自主上映会開催 新規

<学校>

- ◆シブヤ科との連携（3年生の緑化計画、5年生コンポスト作り中心） 実行・継続
- ◆菜園活動の授業への連携と組み込み 新規